

だんぼ通信

ミーティングスペース等 使ってみませんか?

コーヒー・お茶等は、セルフでどうぞ。

中央のミーティングスペースは、10名程度までの打ち合わせや作業にどうぞ。折りたたみの長机を追加することで、14~15名まで対応できます。

NPOやボランティアに関する書籍などの貸し出しをしています。その他に、プロジェクターやスクリーンなどの備品貸し出しもしています。



4名用の応接セットは、ゆっくりと談話することができます。

コピー機・印刷機が利用できます。
コピー機は白黒・2色刷りともに10円。
印刷機は製版 100円、印刷 1枚 1円です（用紙代別）。
2色刷りはカラー印刷に近い効果が期待できます！



折りたたみの長机3台あるので、印刷後の作業などに使えます。ディスクカッターや、簡単な文具は貸出しますので、ぜひ使ってみてください。



ぜひセンターに登録して、利用してみませんか!

太宰府市に拠点を置くNPOやボランティア団体さんが登録の対象です。ミーティングスペースや備品の利用は予約ができますよ。

アラスカ奥地の大自然と山火事

ヒマラヤ以来の山友に薦められて、アラスカの奥地を旅してきました。

アラスカ第2の都市フェアバンクス（北緯64度50分、周辺を入れて人口7万人）に親子3人で住む河内さん（最も緯度の高い所に住む日本人としてTVなどで紹介）が案内してくれる、定員7名のツアーです。マッキンリー山周辺の一般的な観光地ではなく、北極海までの750kmを車で往復する奥地の旅です。

行程のほとんどは、ツンドラ（永久凍土帯：地面の下が凍って、大きな樹木が育たない土地）を行います。そこに住む野生の動物と、草の紅葉とオーロラの見物が目的です。いつも地平線を見る旅でした。

初めに驚かされたのは、針葉樹林帯とツンドラ帯の境にある、まばらな樹林帯の山火事のあとでした。広い範囲に焼け焦げた枯れ木が立っています。10年に一度ぐらいの割合で大火が自然発生するそうです。

消火はせずに放置して鎮火すると、焼け跡に「ヤナギラン」（日本でも高地の草原に生える）が真っ先に花をつけ、ついで下草が生え、やがて新しい樹の芽が成長するそうです。人間の手が入らない大自然の循環です。絶妙のバランスで、美しい景色が保たれています。

帰国して、「月山の会」のボランティアで、政庁跡の月山の上の竹の伐採に参加しました。そこで感じたのは、アラスカの奥地とは異なり、一度人間が手を入れた自然を、放置することは許されない。人間が関わり続ける必要がある、ということでした。

力を合わせて、人が作った太宰府の自然を守っていきたいものです。

太宰府市 NPO・ボランティア支援センター
コーディネーター・島松 尚宏



北緯66度33分の北極圏の標識



ヤナギラン



ツンドラと森の境にて
（右は、ガイドの河内さん）



講座のご案内



日時	場所	講座名	講師など	参加費
10/12(土) 14:00~16:00	206・ 207号室	カウンセリング基礎講座 「他人のストレスと付き合いおう」	吉田 久美子	100円
10/17(木) 14:00~16:00	209号室	災害ボランティア講座 「避難所運営についてⅠ」 地域力とワークショップ	防害ボランティアネットワーク 太宰府市社会福祉協議会	無料
11/9(土) 10:30~12:00	201号室	コーディネーター育成講座・初級 「コーディネーターとして危険回避のコツⅡ」	吉田 久美子 松澤 秀樹	100円
11/9(土) 14:00~16:30	201号室	コーディネーター育成講座・老い学 「老いを支えるネットワークと福祉」	吉田 久美子 松澤 秀樹	100円
11/17(日) 13:00~16:00	208号室	ライフサポートあんしん講座 「今から始める相続対策」	行政書士 伊藤 雅代	無料
11/21(木) 14:00~16:00	209号室	災害ボランティア講座 「避難所運営についてⅡ」 カードによるHUGの訓練	防害ボランティアネットワーク 太宰府市社会福祉協議会	無料



お知らせ

太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」には、登録している団体さんや個人ボランティアさんがたくさんおられます。しかし、登録をされた頃とは環境が変わってきた方々も、多くおられるようです。そこで、平成26年度の春に、登録情報を整理する予定です。より良い「うめさろん」を目指して、よりたくさんの方に利用していただける「うめさろん」になるために、登録されている方々には、順次調査表をお送りいたしますので、ご協力をお願いします。



申し込み・問い合わせは「太宰府市NPO・ボランティア支援センター うめさろん」まで

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 1階

平日 10:00~18:00 土曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

電話 092-918-3633 ファックス 092-918-3644

E-mail dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

HP <http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/>



団体紹介

まほろば自然学校

まほろば自然学校は、太宰府市の自然環境を未来の子どもたちに遺していくために、2005年に設立した団体です。子どもたちをはじめ、多くの方々に生き物や自然環境をテーマとした環境教育プログラムを体験してもらうことにより、自然環境や生き物の重要性、価値を理解してもらい、さらには自然環境保全や環境問題などに取り組むことのできる人材を育成することを目標としています。

活動内容

《環境教育プログラムの企画・実施》

「太宰府市民の森」をメインフィールドとし、昆虫や鳥、カエル、植物などの野生生物とのふれあいを通して、身近な自然環境の魅力を再発見します。また地域の保育園、環境関連施設、子ども会、NPOなど、様々な団体・施設と連携し、その地域の自然環境を生かした環境学習プログラムを企画・実施しています。



《環境設計・保全活動》

ビオトープの計画や希少種を含む野生生物の生息環境の保全や復元を計画・実施し、生物多様性の維持・向上を目指します。

《自然環境調査（生物調査）》

野生生物の生息状況調査を行い、生き物や自然環境に関するデータの蓄積に努め、自然環境や生物多様性の保全、希少生物の保護に役立てます。

ブログにこれまでの活動報告、これからの活動予定などを掲載していますのでどうぞ、ご覧ください。



まほろば自然学校 代表 岩熊志保

〒818-0132 太宰府市国分5丁目23-32

Tel/Fax 092-922-1029 e-mail s2_jwaiwa@csf.ne.jp

まほろば自然学校ブログ <http://mahoroba2005.blog50.fc2.com/>